

FRONTIER21における弥生会計の運用について

(達人CubeクラウドAP仮想化サーバーとの連動)

◆FRONTIER21上の弥生会計データから達人CubeクラウドAP仮想化サーバー(法人税の達人、内訳概況書の達人、消費税の達人)への連動をする場合、以下の手順でご利用ください。

※画面は法人税の達人です。

(サンプル)共有フォルダ名: 0033 目黒トレーディング ファイル名: 目黒トレーディング(33期~35期)

■FRONTIER21で行う操作

①FRONTIER21のショートカットをダブルクリックして起動し、ログインします。



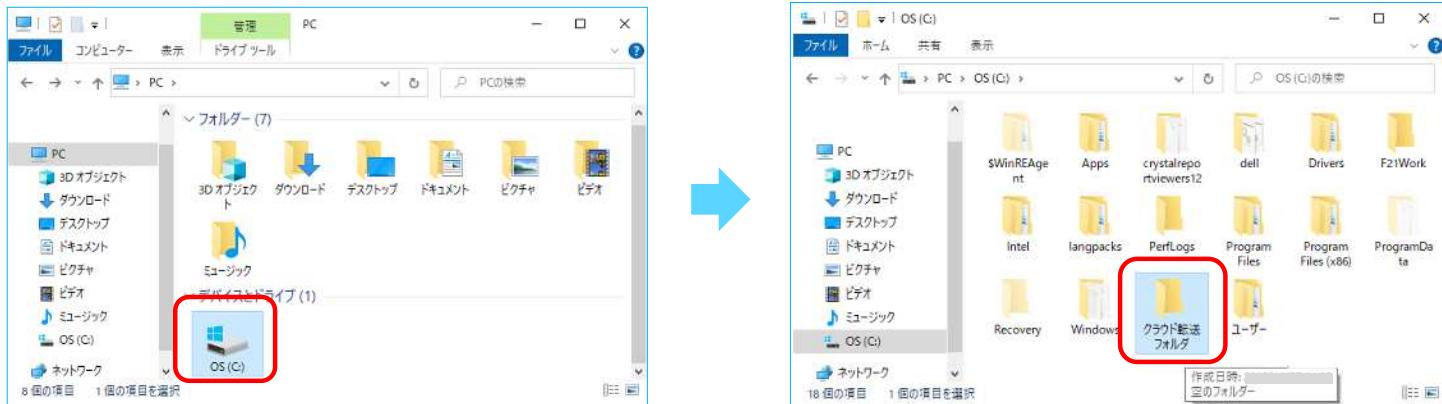
②[ファイルの一覧]画面で、フォルダ名[0033 目黒トレーディング]を選択します(①)。
一覧に表示される【目黒トレーディング(33期~35期)】をダブルクリックして、起動します。
ファイルを終了し、[状態]を【未送信】にします(②)。
※送信はせず、右上の[最小化]ボタンをクリックしてください(③)。

◆初期設定の場合、右上の[×]をクリックしFRONTIER21を終了すると、ファイルは自動送信されますので、ご注意ください。



■事前準備

※ローカルPCのCドライブ直下に[クラウド転送フォルダ]を作成します。



■ローカルのPCで行う操作

※弥生会計データを中間ファイルで書き出します。

①Windowsのスタートボタンをクリックし、すべてをクリックします。

プログラムの一覧が表示されましたら、[達人シリーズ]フォルダ内に格納されている連動コンポーネント [法人税の達人(●●年度以降用)from弥生会計(Ver.●●以降)]をクリックします。



※連動コンポーネントが表示されない場合は、
株式会社NTTデータ「達人シリーズ」ホームページ
-[データ連動]からインストールを行ってください。

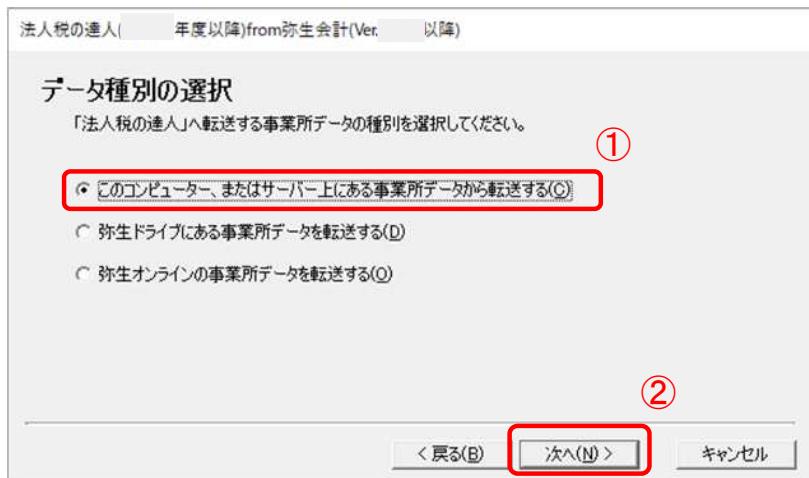
※連動コンポーネントを右クリック-[詳細]-[ファイルの場所を開く]で表示される連動コンポーネントの
ショートカットを[クラウド転送フォルダ]に格納しておくと次回連動の際に便利です。



②[次へ]をクリックします。



③[データ種別の選択]画面で、[このコンピューター、またはサーバー上にある事業所データから転送する]を選択し(①)、[次へ]をクリックします(②)。



④[データの選択]画面に、自動でFRONTIER21上の【未送信】状態のファイルが表示されます。【目黒トレーディング(33期～35期)KD●●】を選択し(①)、[次へ]をクリックします(②)。



⑤[処理年度の選択]画面で該当の処理年度を選択し(①)、[次へ]をクリックします(②)。

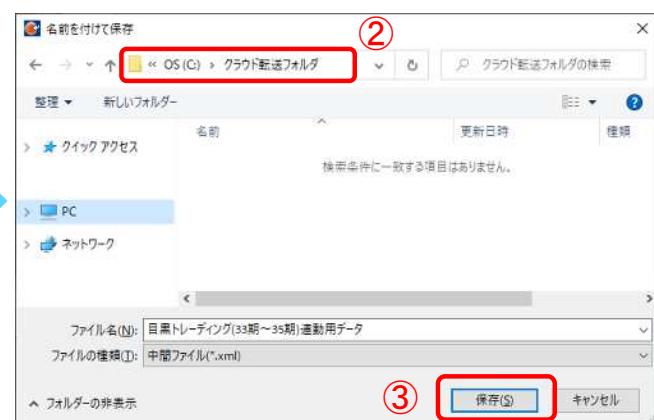
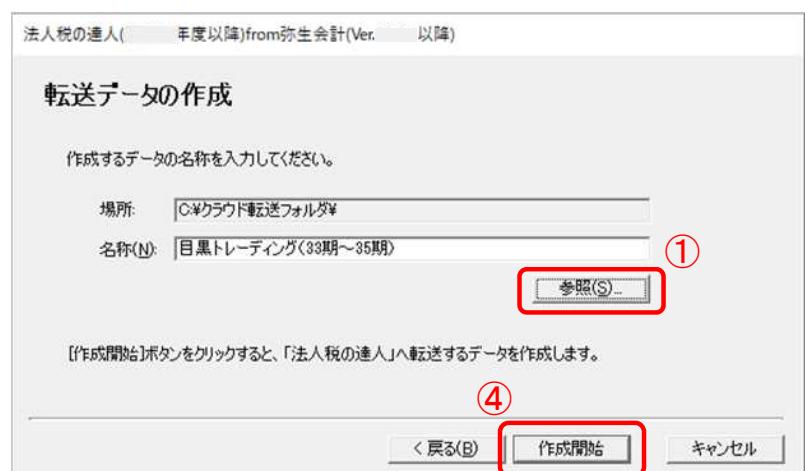


⑥[決算の種類の選択]画面で対象となる期間を選択し(①)、[次へ]をクリックします(②)。



⑦[転送データの作成]画面で[参照]をクリックします(①)。

[クラウド転送フォルダ]を選択し(②)、[保存]をクリックします(③)。その後[作成開始]をクリックします(④)。



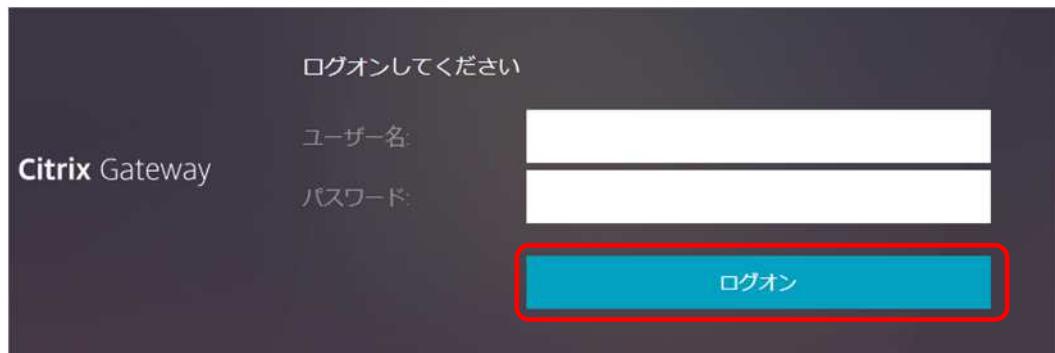
⑧[転送データの作成完了]画面が表示されましたら、[完了]をクリックします。



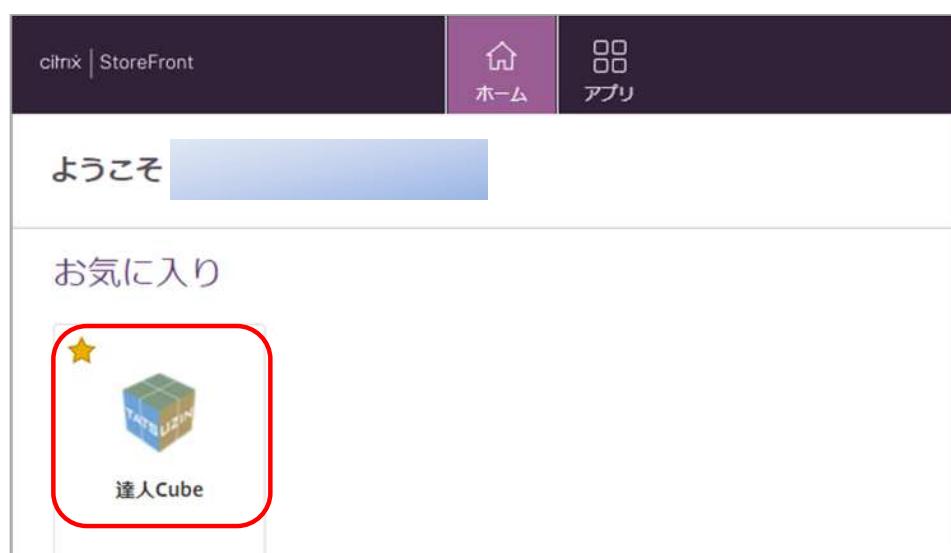
■クラウドAP仮想化サーバー上で行う操作

※書き出した中間ファイルをクラウドAP仮想化サーバー上で取り込みます。

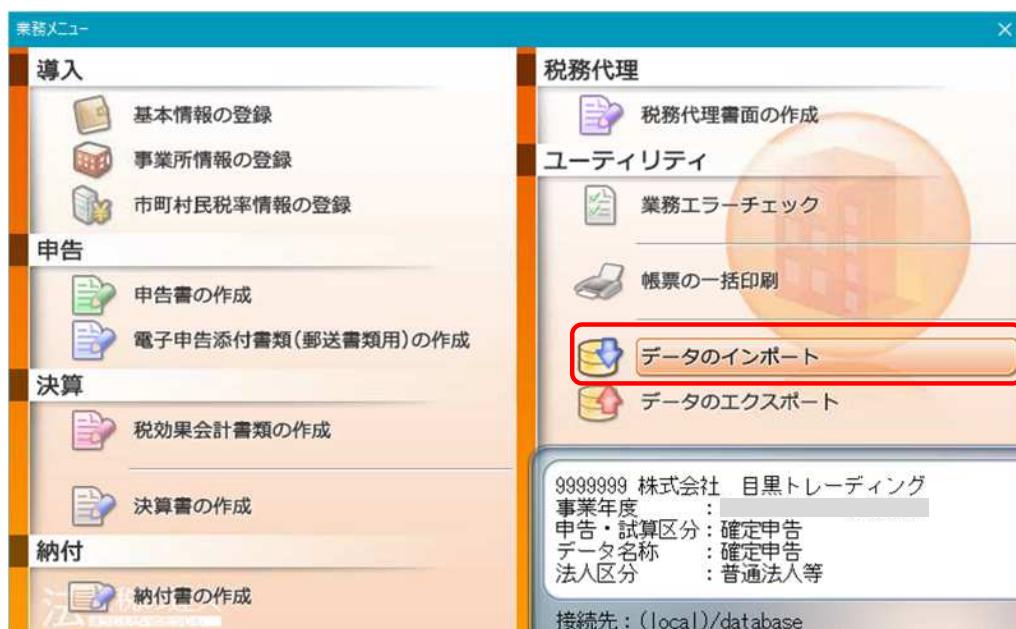
①クラウドAP仮想化サーバーにユーザー名、パスワードを入力後、ログオンします。



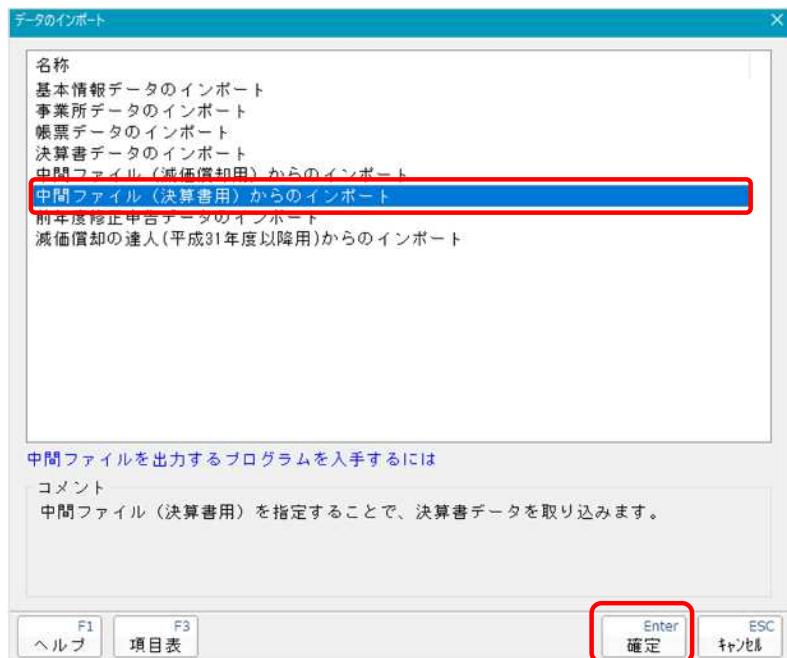
②達人Cubeを開き、ログインします。



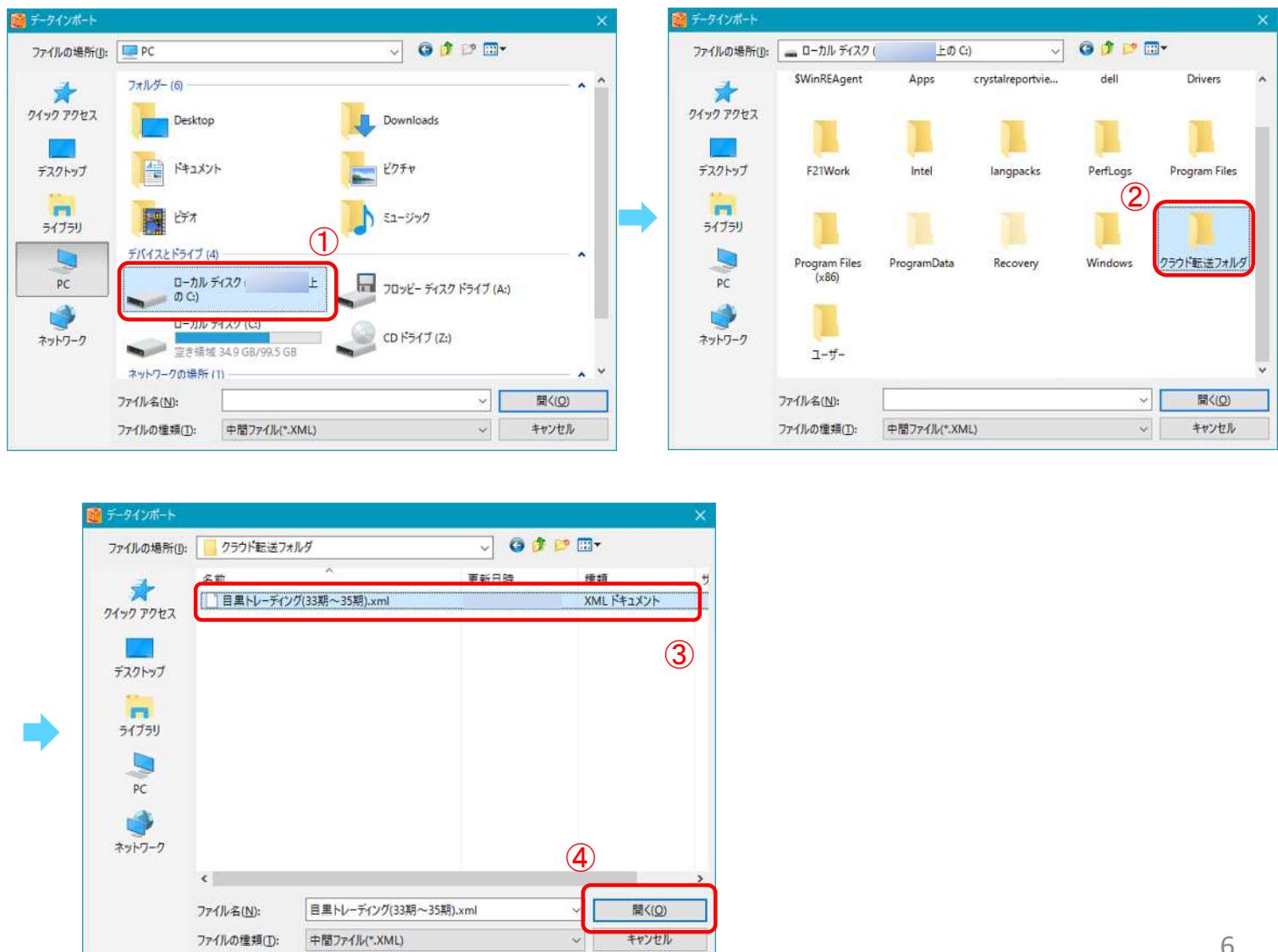
③法人税の達人からデータを開き、業務メニュー>[データのインポート]をクリックします。



④[中間ファイル(決算書用)からのインポート]を選択し、[確定]をクリックします。



⑤[データインポート]画面で、[PC]-[ローカルディスク([PC名]上のC:)]を開きます(①)。
[クラウド転送フォルダ]を開き(②)、[目黒トレーディング(33期～35期)]を選択し(③)、[開く]をクリックします(④)。



⑥ウィザードに沿ってインポート完了まで進んでください。

※注意※

連動後の詳しい手順については、[達人Cube] > [情報コミュニティ]内のマニュアルをご確認ください。

■最後に、FRONTIER21で行う操作

①連動操作が終わりましたら、FRONTIER21を開き、右上の[×]で終了します。

※ファイルは自動送信されます。



●本マニュアルについて

本マニュアルはFRONTIER21の操作方法を記載しています。

マニュアル内の操作は、Windows11で行っています。

●商標について

本文中に記載されている会社名、製品名、ソフトウェアなどについては、各社の商標または登録商標です。

●著作権について

本マニュアルのすべての内容は、著作権法によって保護されています。
株式会社オリコンタービレの許可を得ず、転載・複写・複製などはできません。

●免責について

本マニュアルに記載されている内容および仕様、デザインなどは、
改良のために予告なく変更することがあります。
あらかじめご了承ください。

2512